

BEC

— COPY

PATENT ABSTRACTS OF JAPAN

(11)Publication number : 11-239659

(43)Date of publication of application : 07.09.1999

(51)Int.CI.

A63F 7/02

A63F 7/02

(21)Application number : 10-060583

(71)Applicant : KYOURAKU:KK

(22)Date of filing : 24.02.1998

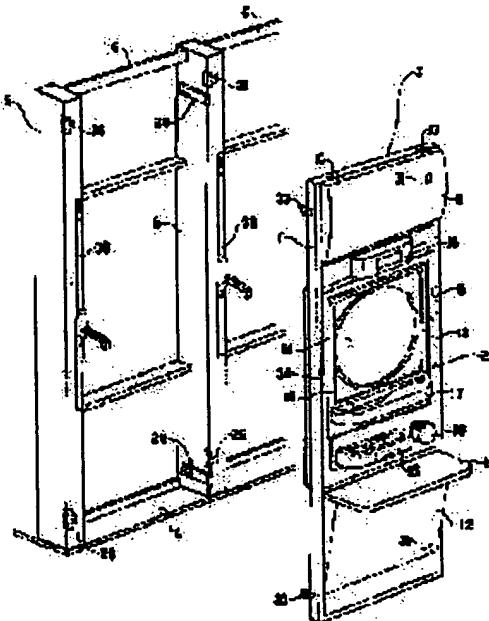
(72)Inventor : ENOMOTO HIROSHI

(54) PACHINKO MACHINE INSTALLING ISLAND

(57)Abstract:

PROBLEM TO BE SOLVED: To provide a pachinko machine installing island capable of being easily remodeled and altered and capable of strengthening the prevention of crimes.

SOLUTION: Forward extractable sliding hinges 25, 25 are arranged on the inside surface of one column 5 of an installing frame body 1 using a sill 4, a pair of left/right columns 5, 5 and a beam 6 as a main skeleton, various peripheral equipments are arranged on the installing frame body 1 side, an enclosing door body 3 having a pachinko machine 2, an upper opening/closing panel 9, a ball box baseplate 11 and a winscot panel 12 is disposed in front of the installing frame body 1, one side end of the enclosing door body 3 is locked through the sliding hinges 25, 25 so as to be mountable/demountable and openable/closable, and the other side end of the enclosing door body 3 is locked on the installing frame body 1.



LEGAL STATUS

[Date of request for examination] 15.12.2000

[Date of sending the examiner's decision of rejection]

[Kind of final disposal of application other than the examiner's decision of rejection or application converted registration]

[Date of final disposal for application]

[Patent number]

[Date of registration]

[Number of appeal against examiner's decision of rejection]

[Date of requesting appeal against examiner's decision of rejection]

[Date of extinction of right]

Copyright (C); 1998,2003 Japan Patent Office

BEST AVAILABLE COPY

(19) 日本国特許庁 (JP)

(12) 公 開 特 許 公 報 (A)

(11)特許出願公開番号

特開平11-239659

(43)公開日 平成11年(1999)9月7日

(51) Int Cl. * 識別記号
A 6 3 F 7/02 3 4 9
3 2 6

FI
A 6 3 F 7/02 349Z
326A
326E

審査請求・未請求・請求項の数1～FD (全6頁)

(21) 出願番号 特願平10-60583

(22) 出願日 平成10年(1998) 2月24日

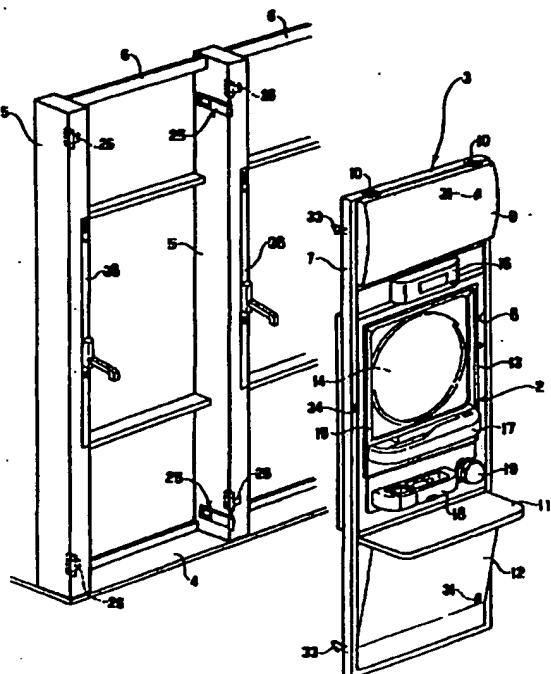
(71)出願人 591011546
株式会社京楽
愛知県名古屋市天白区中砂町420番地
(72)発明者 楠本 宏
愛知県名古屋市天白区中砂町420 株式会社京楽
(74)代理人 弁理士 伊藤 浩二 (外1名)

(54) 【発明の名前】 パチンコ機器島

(57) 【要約】

【課題】 改装、模様替え等が容易にできて、しかも防犯強化が達成できるパチンコ機設置島を提供する。

【解決手段】 土台4と左右一対をなす柱5、5及び梁6を主要骨格とした取付枠体1の一方の柱5の内側面に前方へ引出しう可能なスライド式蝶番25、25を設け、前記取付枠体1側に各種周辺機器を配置すると共に、該取付枠体1の前面にバチンコ機2、上部開閉パネル9、球箱台板11及び腰板12を配設した外装扉体3を配置して、該外装扉体3の一側端を前記スライド式蝶番25、25を介して着脱及び開閉可能に係留させると共に、該外装扉体3の他側端を取付枠体1にロックさせるように構成したことを特徴とする。



【特許請求の範囲】

【請求項1】 土台と左右一対をなす柱及び梁を主要骨格とした取付枠体の一方の柱の内側面に前方へ引き出し可能なスライド式扉番を設け、前記取付枠体間に各種周辺機器を配置すると共に、該取付枠体の前面にパチンコ機、上部開閉パネル、球箱台板及び底板を配設した外装扉体を配置して該外装扉体の一側端を前記スライド式扉番を介して着脱及び開閉可能に係止させると共に、該外装扉体の他側端を取付枠体にロックさせるように構成したパチンコ機設置島。

【発明の詳細な説明】

【0001】

【発明の属する技術分野】本発明は、パチンコ機設置島を取付枠体とパチンコ機を装着した外装扉体とに分離し、外装扉体を取付枠体に対して着脱かつ開閉可能にして、模様替えをし易くしたり、不正防止を強化できるようにしたパチンコ機設置島に関するものである。

【0002】

【従来の技術】従来から知られるパチンコ機設置島は、通常、パチンコホールに直接造りつける方式と、予め工場で組み立てて、解体、運搬して現場で組み立てる方式とがある。また、最近はパチンコ機1台ごとに単独の島をボックス形式で自由なレイアウトで配置して設置できる方式(単台島)のものがある。

【0003】

【発明が解決しようとする課題】しかしながら、これらいずれの方式のものも満足に老朽化したり、デザインが古くなったりすると改装の必要性に迫られている。このような場合、特に複数のパチンコ機が列設されるパチンコ機設置島にあっては周辺機器である球研磨盤、球机始装置、台面球貯機、金銭回収ライン等はまだ十分に使用できるので、改装前に周辺機器を一旦取り外して再び新しいパチンコ機設置島へ取り付けることが行なわれ、このために経費や時間が掛かり、さらに周辺機器を損傷することがあった。

【0004】一方、最近のパチンコ遊技場においては、パチンコ機設置島に設置されるパチンコ機の前面枠を合板等を用いて不正に開放し、機裏に設けられた遊技内容が記憶されている読出専用メモリ(以下、ROMという)、または遊技基板等を交換して大当たりを出易くなり、或いは大当たりの連続発生を増大させたりする不正行為が多発しており、その防止対策に苦慮している。

【0005】そこで本発明は、パチンコホールの改装、模様替え等の工期が短縮でき、しかも経費の削減ができ、さらに、不正行為を防止する機能を高めることができ、パチンコ機設置島を提供することを目的としている。

【0006】

【課題を解決するための手段】上記目的を達成するため、本発明に係るパチンコ機設置島は、土台と左右一対を

なす柱及び梁を主要骨格とした取付枠体の一方の柱の内側面に前方へ引き出し可能なスライド式扉番を設け、前記取付枠体間に各種周辺機器を配置すると共に、該取付枠体の前面にパチンコ機、上部開閉パネル、球箱台板及び底板を配設した外装扉体を配置して該外装扉体の一側端を前記スライド式扉番を介して着脱及び開閉可能に係止させると共に、該外装扉体の他側端を取付枠体にロックさせるように構成したものである。

【0007】前記パチンコ機設置島は、複数のパチンコ機が列設される一般的なパチンコ島台又はパチンコ島台毎が設置される単独島であってもよい。

【0008】また、前記パチンコ機は外装扉体に対して着脱、開閉可能に取り付けるのが好ましい。

【0009】

【発明の実施の形態】次に本発明に係るパチンコ機設置島の実施の形態を図面と共に説明する。図1は本発明のパチンコ機設置島の正面図、図2は外装扉体を取り外して示す図1の正面図である。パチンコ機設置島は、取付枠体1とパチンコ機2を抱えた複数の外装扉体3とからなる。取付枠体1は、土台4に一定の間隔を離して複数の柱5を垂直に設置し、その柱5の上端を梁6で連結した主要骨格により構成される。

【0010】前記外装扉体3は取付枠体1の柱5、5の間隔に等しい方形状に枠組みされたフレーム7を有し、そのフレーム7の中央部分にパチンコ機取付部8を設けてパチンコ機2を着脱可能に取り付けるようにしている。また、パチンコ機取付部8の上部に開閉パネル9を扉番10、10を介して開閉可能に取り付け、パチンコ機取付部8の下部に球箱台板11及び底板12を取り付けて構成されている。

【0011】前記パチンコ機2は、前面枠13の後面に遊技壁14が装着され、遊技壁14の前面を覆うガラス扉壁15が前面枠13の一側に開閉自在に装着されている。なお、16はランプ飾り、17は打球供給皿、18は余剰球受皿、19は打球操作ハンドルである。また、パチンコ機2の裏面には合成樹脂製の樹脂板20が開閉自在に装着されており、該樹脂板20に景品球タンク21、供給槽22、景品球払出装置23等の裏機構が設けられると共に、遊技内容が記憶されているROMが内蔵された基板ケース24等が取り付けられている。

【0012】前記取付枠体1の対をなす一方の柱5の内側上下位置にスライド式扉番25、25が設けられ、他方の柱5の内側上下位置には係止金具26、26が設けられている。

【0013】前記スライド式扉番25、25は図6に示すように上下にコ字形の滑部27、27が形成され、かつ取付枠体1の柱5に固定されるレール部材28と、該レール部材28の滑部27、27に嵌入する凸板部29を一体に有する摺動板30とにより構成されている。そして、外装扉体3の一側上下位置に固定された筒部材3

1, 31を摺動板30の前端に突設された支軸32, 32に上方から嵌挿することにより、外装扉体3を取付枠体1の柱5, 5間に前方へ引き出し可能に取り付けている。

【0014】また、外装扉体3の開放側の上下位置には前記係止金具26, 26に係止して該外装扉体3を取付枠体1に継止めする上下一対のフック片33, 33が設けられている。このフック片33, 33と係止金具26, 26との係脱は外装扉体3の前面に設けられた継装置34にキーを挿入して回動操作することにより行われる。

【0015】一方、前記取付枠体1には、各パチンコ機2へのパチンコ球の補給や回収を行うための各種周辺機器が配設されている。すなわち図2に示すように中央部に球研磨揚送機36とメインタンク37が設置されている。また、取付枠体1の各柱5には台間球貸機38が設けられている。前記メインタンク37に貯留されるパチンコ球は球研磨揚送機36に徐々に送り込まれるようになっている。また、球研磨揚送機36は、革ベルトと研磨用の布ベルトとの間にパチンコ球を挟み込んで研磨しながら上方の島タンク39に揚送する。この島タンク39には補給槽40が接続されている。補給槽40は、島タンク39から取付枠体1の両端部に向かって傾斜状に設けられており、その途中に各パチンコ機2に対応する分流器41及び各台間球貸機38に対応する分流器42が設けられ、この分流器41, 42によって補給槽40を流下するパチンコ球が各パチンコ機2の景品球タンク21及び台間球貸機38に補給されるようになっている。

【0016】一方、各パチンコ機2からは打ち込まれたパチンコ球がアウト球タンク43に排出され、各アウト球タンク43から下方に延びる放出管44によって回収槽45に排出され、該回収槽45を介してメインタンク37に回収されるようになっている。46は各台間球貸機11の球貸し代金を回収する金銭回収ライン、47は金庫である。

【0017】このように構成された本発明は、図4及び図7(イ)に示すように外装扉体3が取付枠体1に継止された状態において、外装扉体3を開放するには、まず外装扉体3の前面に設けられた継装置34にキーを挿入して開継操作することにより係止金具26, 26とフック片33, 33の係止を解除させた後、外装扉体3を図7(ロ)に示すようにスライド式蝶番25, 25により

取付枠体1の前方に引き出す。そして、この状態で外装扉体3をスライド式蝶番25, 25の支軸32, 32を支点にして前方へ回動することにより図5及び図7(ハ)に示すように開放することができる。これによってパチンコ機2の裏機構を点検したりガラス扉枠15を開放操作することができる。

【0018】

【発明の効果】以上に述べたように本発明に係るパチンコ機設置島は、各取付枠体に各種の周辺機器を配設すると共に、該各取付枠体に対して、パチンコ機、上部開閉パネル、球箱台板及び腰板等を装備した外装扉体を前方へ引き出し自在なスライド式蝶番を介して着脱並びに開閉可能に取り付ける構成としたから、外装扉体を取り替えることでパチンコホールの改装、模様替え等が行なえて工期の大幅な短縮ができる。さらに、各種の周辺機器は一旦取り外したりすることなくそのまま使用できることで損傷したりすることがなく、経費の削減ができる。

【0019】さらに、外装扉体はロックを解継して取付枠体の前方へ引き出さないと開放することができないために、ROMや遊技基板等を交換する不正行為の実行を困難にして不正防止強化を達成できる。

【図面の簡単な説明】

【図1】本発明に係るパチンコ機設置島の正面図。

【図2】取付枠体から外装扉体を取り外して示すパチンコ機設置島の正面図。

【図3】取付枠体と外装扉体の分解斜視図。

【図4】取付枠体の前面に外装扉体を装着した斜視図。

【図5】図4の状態から外装扉体を開扉した斜視図。

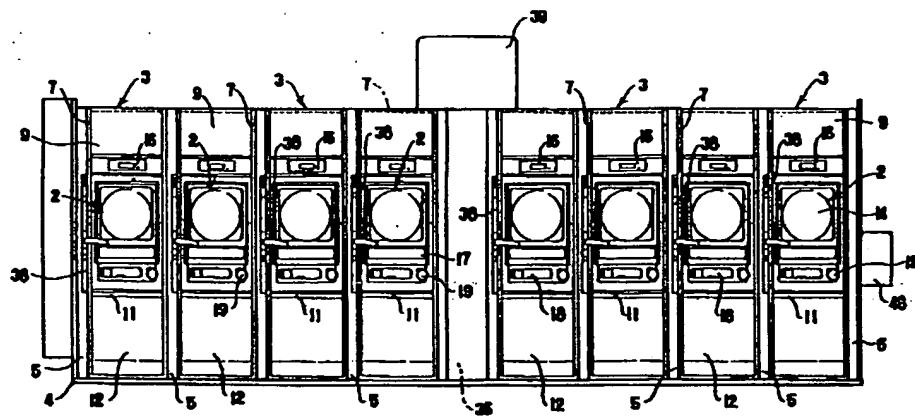
【図6】スライド式蝶番部分の拡大斜視図。

【図7】(イ)、(ロ)、(ハ)は外装扉体の開放時の作用説明図。

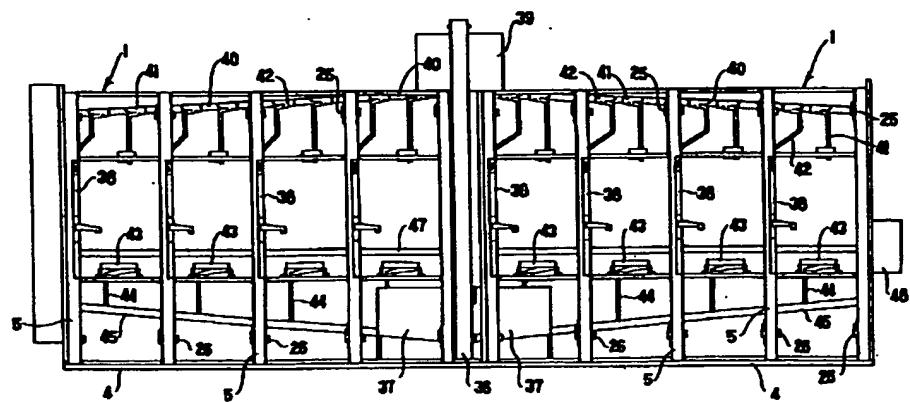
【符号の説明】

1	取付枠体
2	パチンコ機
3	外装扉体
4	土台
5	柱
6	梁
9	開閉パネル
11	球箱台板
12	腰板
25	スライド式蝶番

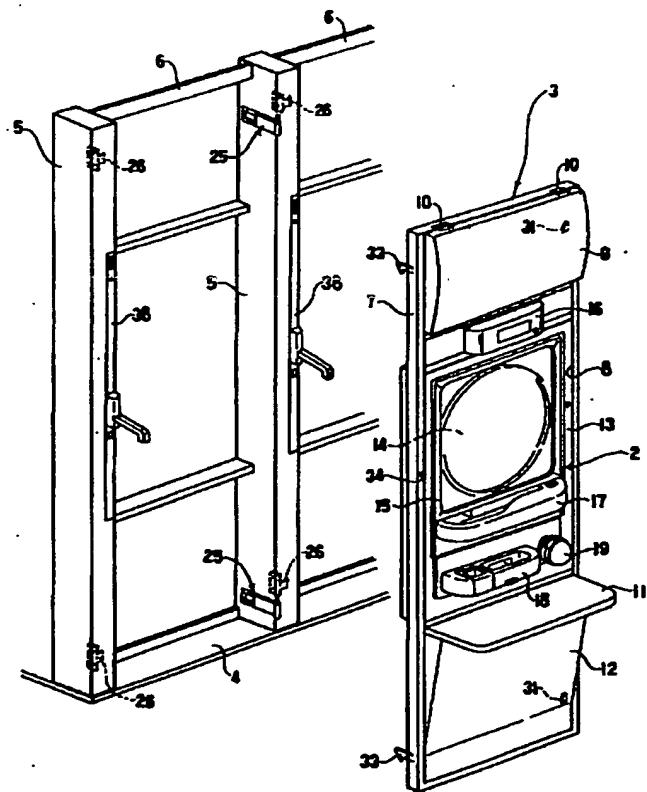
【図1】



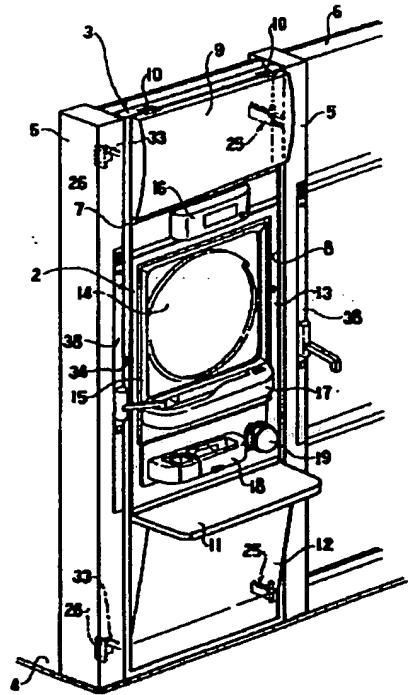
【図2】



【図3】

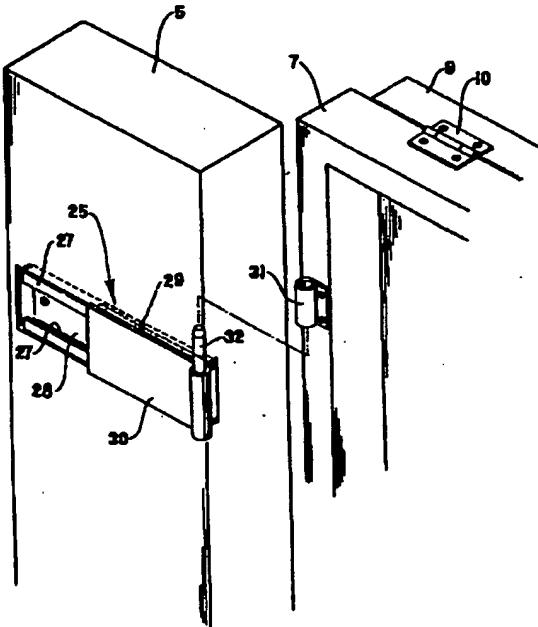


[图4]



【図5】

【図6】



【図7】

